

兵庫県阪神シニアカレッジ

令和6年4月入学生 募集案内



申込期間:令和6年1月4日(木) ~ 1月12日(金)

申込者多数の場合は抽選

4年制 園芸学科 健康学科 国際理解学科
2年制 阪神ひと・まち創造講座

当カレッジは、学校教育法に基づく大学等ではありません。

阪神シニアカレッジの概要

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会が兵庫県の支援を受けて運営する、シニアのための「学びの場」です。

平成9年（1997年）に開学し、これまでに約3,300人の卒業生を輩出しています。

園芸、健康、国際理解の3つの4年制学科と、阪神ひと・まち創造講座の2年制講座があります。

各学科では常に学習プログラムを見直し、各分野の最新の知見を有する講師による講義を実施しています。

4年制学科	園芸学科 健康学科 国際理解学科
2年制講座	阪神ひと・まち創造講座

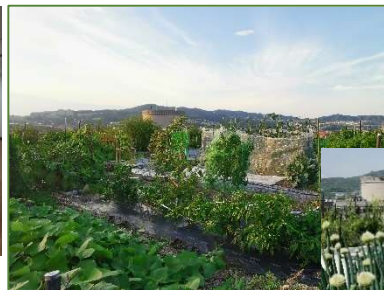
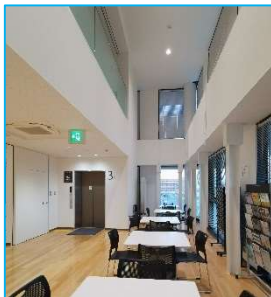
教室



館内

屋上農園

ウエルカムガーデン農園



カレッジへのアクセス

- ・ 阪急「逆瀬川」駅から 徒歩 15分
 - ・ 阪急「逆瀬川」駅東口6・7番のりばから
 阪急バス「宝塚市役所前」下車 徒歩 5分
 - ・ 阪急・JR「宝塚」駅から
 阪神バス「小浜」下車 徒歩 15分
- ・ 阪急西宮北口から 25分
 - ・ 阪急川西能勢口から 35分
 - ・ 阪急神戸三宮から 40分
 - ・ 阪急宝塚から 18分

学生の状況

○申込者の状況（令和5年4月）

学科・講座		定員	申込者数	入学者数
4 年 制 学 科	園芸学科	50	51	44
	健康学科	50	76	60
	国際理解学科	50	120	60
	計	150	247	164
阪神ひと・まち創造講座		30	35	30
合 計		180	282	194

※申込者数には第2志望の者を含んでいます。

○学科、学年別学生数（令和5年4月）

	園芸学科	健康学科	国際理解 学科	合 計	阪神ひ と・まち創 造講座	合 計
1年	45	60	62	167	30	197
2年	34	54	55	143	25	168
3年	30	55	61	146		146
4年	35	39	49	123		123
合計	144	208	227	579	55	634

※休学からの復帰があるため入学者数と在学者数は異なります。

○地域別学生数（令和5年4月）

		神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	三田市	猪名川町	計
4年制 学科	1年	23	9	33	4	11	65	14	6	2	167
	2年	26	16	32	5	9	41	10	2	2	143
	3年	23	8	29	5	9	59	3	6	4	146
	4年	15	12	18	4	5	60	5	3	1	123
	小計	87	45	112	18	34	225	32	17	9	579
阪神ひと・ま ち創造講座	1年	3	2	7	1	0	14	3	0	0	30
	2年	5	1	4	1	2	11	0	1	0	25
	小計	8	3	11	2	2	25	3	1	0	55
合 計		95	48	123	20	36	250	35	18	9	634

共通講座

○共通講座は、園芸学科、健康学科、国際理解学科の3学科に共通する分野について、各学年ごとに3学科の全員が受講します。

学習内容

○共通講座では、様々な分野において第一線で活躍する研究者や経験及び実績豊かな有識者を講師に迎え、幅広い教養と専門の分野について体系的に深く掘り下げて学びます。

○人文科学、社会科学、自然科学の各分野において、幅広いテーマを設定しています。

○地域の歴史、文化、自然など、魅力や課題を探ります。



講義例

分野	講義概要	講師	
人文科学	比較文化論	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
	世界の中の江戸時代～家康の外交とヨーロッパ諸国主との文通～	国際日本文化研究センター教授	フレデリック・クレインス
	講談で聞く徳川家康ものがたり	講談師	旭堂 南海
	村上春樹について	千里金蘭大学教授	明里 千章
	与謝野晶子の世界	大阪公立大学教授	杉田 菜穂
	源氏物語絵巻の世界	関西学院大学教授	下原 美保
	近松門左衛門	神戸女子大学教授	井上 勝志
	利休さんのエピソード	千里金蘭大学名誉教授	生形 貴重
	阪神間再発見・文学と歴史～遠藤周作が愛した仁川・宝塚の風景～	文化ディレクター	蓮沼 純一
	猪名川と武庫川の女神の争い～住吉大社神代記にみる地名起源説話～	神戸大学教授	古市 晃
	平安京の原像	往還塾塾長・京都芸術大学客員教授	五島 邦治
	絵草紙屋を覗いてみよう～浮世絵の品揃えについて	同志社大学名誉教授	岸 文和
	ある画家の肖像～金山平三と同時代の画家たち～	県立美術館館長補佐	飯尾 由貴子
	浮世絵の魅力～歌川広重の『名所絵』から～	大阪公立大学教授	菅原 真弓

分野	講義概要	講師	
人文科学	暮らしに役立つ「食」のあれこれ	龍谷大学准教授	岡崎 史子
	江戸時代の食文化を考える	立命館大学教授	鎌谷 かおる
	フランス料理における国民的アイデンティティー	関西学院大学教授	橋本 周子
	大人の映画の楽しみ方	同志社女子大学准教授	宮本 明子
	神社と防災の意外な関係	兵庫県立大学・県立人と自然の博物館准教授	高田 知紀
	神道と農村信仰	尼崎えびす宮司・尼崎市国際交流協会会長	太田垣 亘世
	能をたのしむ	神戸女子大学古典芸能研究センター研究員	大山 範子
社会科学	知っておきたい消費者トラブル	消費者センター消費生活専門員	黒木 麻美
	シニアと法律	弁護士	加藤 孔明
	ネット社会のコミュニケーションと表現の自由	大阪大学教授	辻 大介
	中国経済の行方	兵庫県立大学名誉教授	安室 憲一
	日本・インド経済交流の今後	神戸大学教授	佐藤 隆広
	質問歓迎型講義「どうなる日本の経済」	関西外国語大学教授	滝川 好夫
	経済小説の魅力～虚実を超えたリアリティ～城山三郎から池井戸潤まで	神戸新聞社編集局経済部長	加藤 正文
	SDGsの世界	大阪公立大学教授	杉田 菜穂
自然科学	なるほどお天気学～あなたにも出来る天気予報～	気象予報士	南 利幸
	見なおされる近未来の南海トラフ巨大地震	県立人と自然の博物館研究員	加藤 茂弘
	健康長寿の秘訣	大阪大学大学院教授	樺山 舞
	免疫力を高めたい!!～発酵食品との賢いつき合い方	神戸大学准教授	山下 陽子
	生活習慣病を予防する食生活と健康について	大阪公立大学准教授	小島 明子
	漢方医学とは～西洋医学との違い～	兵庫医科大学教授	戴 毅
	建築家「村野藤吾の世界」	京都工芸繊維大学助教	笠原 一人
	蝶の不思議・生態と文化誌	四條畷学園大学客員教授	福井 栄一
	恐竜から鳥への進化	県立人と自然の博物館研究員	久保田 克博
	大気環境変動と森林の関わり	京都大学教授	高橋 けんし
	ごみ問題と3R	京都大学大学院准教授	浅利 美鈴
	小惑星探査機「はやぶさとはやぶさ2」の挑戦	神戸大学大学院准教授	中村 昭子
	ChatGPT等生成AIの社会的インパクト	神戸大学大学院教授	村尾 元
	地域	阪神地域学	阪神シニアカレッジ学長
文化によるまちづくり		県立芸術文化観光専門職大学学長	平田 オリザ
兵庫の未来に乾杯～酒と酒米の聖地～		神戸新聞社経営企画部専任部長・編集委員	辻本 一好
音楽	かんたん!!生演奏で迎えるクラシック音楽の歴史	楽器演奏者	デュオてまり
	シャンソンを愉しむ	歌手・音楽講師	須山 公美子

園芸学科

学習内容

○基礎から技術を学び始める入学の時から、グループのみんなで手を携えて『お洒落で楽しむ家庭園芸』に取り組んでいただきます。
4年間の講座での学びの知識や技を、その都度身に付けながら収穫を楽しんでいただけます。

- ① 野菜、花、果樹、庭木、芝生などの幅広い園芸植物の栽培技術講座
- ② 家庭園芸に必要な園芸道具、資材、種、苗などの選び方講座
- ③ 「共通的で基本となる作業」のビジュアルな講座
- ④ 株分けや増殖、寄せ植えなど「手軽な趣味の園芸」の実演付き講座
- ⑤ 重要な園芸作業手順が科学的に身に付く園芸植物の基礎科学講座
- ⑥ NHK園芸講師など園芸教室講師から学ぶ阪神地域に適した家庭園芸実践技術講座
- ⑦ 「地球温暖化時代の家庭園芸」「暮らしの生態系」を利用し育む先端園芸科学講座
- ⑧ ベテラン家庭園芸家の「目からウロコ」の知恵の講座

○グループ実習によるスキルアップ指導

屋上農園で、入学から卒業までの4年間を通して家庭園芸グループ実習に取り組んでいただき、基礎技術のスキルアップを目指していただけます。

学科の皆さんは、講義の前後の空き時間に1年間を通じて、講義で学んだ技術の実践を基本として、計画的なグループ実習に取り組まれています。

これらのグループ実習には、園芸学科のスタッフが必ず同伴し、細部にわたるまでのプランニング指導や技術指導に取り組んでいます。

○フィールドワーク

各学年で実施しています。

【最近の例】

神戸市立森林植物園、西宮市北山緑化植物園、宝塚市あいあいパーク、
尼崎市都市緑化植物園、伊丹市立昆陽南公園、武庫川女子大学薬学部薬用植物園



屋上での実習



講義風景



フィールドワーク



作物や草花の栽培実習をはじめ講師による実演実習

講義例

分野	講義概要	講師	
園芸植物の科学	園芸植物の栽培生理[水、温度、光(光合成・光周性、形態形成)、植物ホルモン]	神戸大学大学院教授	宇野 雄一
	都市緑化の意義と役割	神戸大学大学院准教授	金地 通生
	肥料や微量元素などの土壌から植物体内への流れ	神戸大学大学院助教	鈴木 武志
	野菜の不思議・果物の不思議	元兵庫県立北部農業技術センター農業・加工流通部長	永井 耕介
家庭園芸のスタート	実習園での技術実習の取り組み方	園芸学科主任、実習園指導講師	
	家庭園芸活動の始め方 ①初心者にお勧めの栽培障害の回避テクニック ②家庭で増やして楽しむ園芸植物 ③植物とともに成長し変化する【我が家の庭】 ④オーガニックを基本とする家庭園芸の楽しみ	元兵庫県立農林水産技術総合センター企画調整経営支援部長	保久良正夫
オーガニックな周年野菜栽培	野菜栽培の基礎[初めの一步、果菜類、葉菜類、根菜類、種採りのすすめなど]	元兵庫県農業技術センター農産園芸部長	小林 保
	阪神地域でできる有機で取り組む野菜[土づくり・苗選び等の基本技術、人気の野菜づくり技術など]	伊丹市土に親しむ会理事長	高堂 敏治
花き栽培の基礎と応用	草花栽培の基礎	元神戸農業改良普及センター所長	三宅 元一
	草花栽培の応用[種から育てる花壇苗、観葉植物の栽培、ペゴニア・洋ランの育て方]	兵庫県フラワーセンター講師	山田 益男
	山野草の生態と育て方[和種・洋種の山野草、ガーデニング・英国と日本の出会い]	咲くやこの花館名誉館長	久山 敦
花壇と庭づくり	花壇の植栽と設計、ローメンテナンスガーデン	(株)プランタス社長	月江 成人
	農薬を使わないバラ栽培	神戸国際大学教授、NHK講師	白砂 伸夫
	いま流行の庭づくり[庭園樹と花木]	樹木医・(株)金岡摂陽園代表取締役	金岡 則行
果樹を楽しむ	果樹の育て方[果樹栽培によく使う道具の使い方、カキ、ウメ、ブルーベリー等の実践栽培]	元兵庫県丹波農業改良普及センター所長	秋山 隆
園芸文化と生活	植物と日本文化 ①松竹梅と日本文化史 ②桜の文化と阪神地域 ③日本の「おかし」のルーツは??? ④岩石・土砂と日本の生活文化	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
	暮らしの歳時記	兵庫県生物学会顧問	清水美重子

健康学科

学習内容

健康で活動的なシニアライフを営むために「病気」について正しく理解し、健康寿命の延伸を目指します。

健康を阻害するさまざまな環境の問題点やその改善方法を学び、日々の健康生活に役立てます。

○「病気」についての正しい知識・理解

循環器系・消化器系及び神経系疾患や感染症等の疾病についてその原因と予防について学びます。

○健康を阻害する様々な要因についての知識

大気汚染・排出ガス・化学物質・バイオ・繊維製品・低栄養・薬害等について学びます。

○健康長寿を実現する実践的知識

スポーツ科学・心理学・栄養学をはじめ救命救急法や健康トレーニング実技を通じ健康長寿を実現する実践的知識を学びます。

○生涯を通じた学び

ヨガ・健康体操・ダンスなどの身体活動やコミュニケーション・トレーニング等を学びながら健康的な身体づくりと仲間づくりを図ります。

○フィールドワーク

各学年で実施しています。

【最近の例】

道修町ミュージアムストリート、灘五郷、神戸布引ハーブ園、有馬温泉



ゴムバンドを使った健康トレーニング



フィールドワーク(有馬温泉)



転倒予防の理論と実践



AEDを使った救命救急

講義例

分野	講義概要	講師	
「病気」についての正しい知識・理解	食道・胃・大腸がんの最新治療 消化器癌治療に用いる薬の話	神戸大学教授・医師	掛地 吉弘
	知って得する脳外科疾患	西宮協立リハビリテーション病院 院長・医師	三宅 裕治
	アルツハイマー病 アルツハイマー病以外の認知症	兵庫中央病院神経内科・ リハビリテーション科医師	山崎 浩
	“がん”を知ろう～怖がらずに学ぶがん診療の現実	神戸大学教授・医師	秋末 敏宏
	加齢と嚥下障害	神戸大学病院耳鼻咽喉科 科医師	古川 竜也
	泌尿器科の病気で伝えたいこと	西宮敬愛会病院長	守殿 貞夫
健康を阻害する様々な要因についての知識	生活をとりまく、バイオテクノロジー 遺伝子組換えと品種改良	神戸大学大学院教授	近江戸伸子
	アルコール体質と飲酒の功罪	生命科学研究所代表理事	木下 健司
	PM2.5をはじめとする大気汚染の健康影響 環境の中に存在する化学物質の健康影響	兵庫医科大学教授	島 正之
健康長寿を実現する実践的知識	相続法の改正と「遺言」の活用	佐井司法書士法人代表	佐井 恵子
	高齢期の睡眠と健康	神戸大学大学院准教授	古谷 真樹
	糖尿病・狭心症・心筋梗塞の治療薬	武庫川女子大学教授	篠塚 和正
	老いと記憶・加齢で得るもの失うもの	神戸大学大学院准教授	増本 康平
	医食同源人の遺伝子について考える	京都大学名誉教授	植田 充美
	健康寿命を延ばすための身体コントロール理論 運動環境が人の発達・健康に及ぼす影響	大阪公立大学教授	吉武 信二
	健康と体重の気になる関係 高血圧の予防と治療のための食生活改善戦略	大阪公立大学教授	由田 克士
生涯を通じた学びの向上	救命救急法と応急処置	日本赤十字社兵庫県支部	
	様々な軽スポーツ・活動で体力向上、仲間づくり	元劇団四季キャスト 元宝塚歌劇団員 など	

国際理解学科

学習内容

- 4回シリーズ（各学年1講義）で内容に連続性のある講座が中心
4年間を通して各地域の特色や現状と課題等に段階的にアプローチ
講師の幅広い教養と専門的知見で体系的に深く掘り下げて学習
- 世界の現状と課題の理解
世界の現状の「なぜ？」を各分野の専門家が、豊かな知見をもとに解説
戦争や難民、経済、環境問題など様々な今日的課題を交えた丁寧な解説
- 世界の諸地域の理解
世界の諸地域の特性や課題を、風土・歴史・政治・経済・宗教などから多面的に解説
- 国際協力・地域国際化
国内の外国人との交流や支援などに取組む
きっかけづくり
 - ・ JICA関西にて活動体験を聞く
 - ・ 日本における難民問題や外国人労働者問題の学習など
 - ・ 公益財団法人PHD協会で研修中のアジアの研修生との交流講座
- フィールドワーク
各学年で実施しています。
【最近の例】
兵庫県立美術館、兵庫県立歴史博物館、神戸市立博物館
国立民族学博物館、関西大学博物館、JICA関西、京都御所
東寺、西本願寺、東大寺、伊丹ミュージアム
- セタコンサート
「音楽で巡る世界一周の旅」として、フルート&ヴァイオリン、ピアノコンサートを実施



講義例

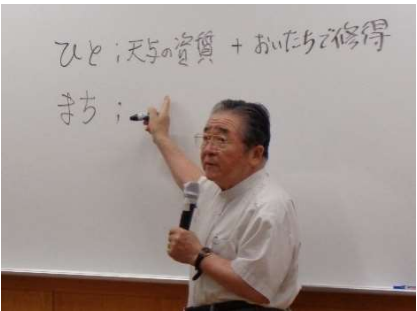
分野	講義概要	講師	
国際法	①国際法にはどのような規則があるのか ②国際法は国家間の紛争をどのように処理しているのか ③国際法から見た日本外交 ④戦争と日本と国際法	大阪学院大学教授	真山 全
国際関係	①日本と国連 ②東アジアの国際秩序 ③日本のPKO活動 ④核拡散防止、核軍縮	京都外国語大学教授	竹内 俊隆
東アジア	①儒家思想の基本 ②儒家と道家 ③儒家と法家 ④儒家と墨家	大阪公立大学研究員	草野 友子
	文化大革命とは何だったのか	神戸大学大学院教授	谷川 真一
	20世紀から21世紀初めの東アジア(ベトナム・韓国・日本)の社会、文化変容を文化人類学の観点から探る	神戸大学大学院教授	岡田 浩樹
米国	2024年国際政治の展望	神戸大学大学院教授	簗原 俊洋
英国	①第一次世界大戦への道と日英関係 ②ワシントン体制の成立と日英関係 ③太平洋戦争とイギリス	大阪学院大学教授	山口 悟
EU	国際関係論から見たEUの特徴とウクライナ情勢	神戸大学大学院研究員	原田 豪
	スウェーデン経済とグローバリゼーション	近畿大学教授	丸山佐和子
ロシア	①資源大国ロシアの強みと弱み ②社会主義の遺産 ③ロシア企業の特徴と日系企業 ④国家統制とグローバル化のはざままで	大阪大学大学院教授	藤原 克美
東南アジア	歴史的考察を通して、東南アジア諸国の現状と課題を探る ①タイの現代政治 ②タイ近代史 ③フィリピン ④インドネシア	大阪公立大学大学院教授	永井 史男
南アジア	①4億の少数派南アジアのイスラーム ②東西文化の交流にみる南アジア ③南アジアの食文化に見る宗教アイデンティティ ④国際関係に見る現代南アジア	大阪大学大学院教授	山根 聡
	①現代日本とインド ②インド社会を理解する	兵庫県立大学教授	福味 敦
中東	①イスラームの基礎 ②モスクとその歴史 ③意外に身近なアラブ ④現代中東の諸問題	神戸大学大学院准教授	伊藤 隆郎
オセアニア	①オセアニアの地域と風土 ②未知なる南方大陸へー太平洋の航海者ー ③ニュージーランドの風土と文化	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
南米	①アンデス文化遺産をめぐる問題 ②マチュピチュの発見と出土品の行方 ③インカをめぐる葛藤 ④アンデス文明の神殿を掘る	国立民族学博物館名誉教授	関 雄二
アフリカ	①西アフリカにおけるテロ問題 ②アフリカの農村生活は貧しいのか ③砂漠化の問題とその対処法	京都大学大学院教授	大山 修一
	アフリカ経済ーポスト高度成長期の課題ー	京都大学大学院教授	高橋 基樹
美術	①西洋美術の読み方 ②偶像と聖像 ③西洋美術と食 ④聖母マリアの美術	神戸大学大学院教授	宮下規久朗
経済	①経済グローバリゼーションの基礎 ②20世紀に経済グローバリゼーションの果たした役割 ③ポストコロナと欧州経済のリスク ④グローバリゼーションと日本経済、日本企業	関西大学教授	高屋 定美
環境	①水危機は来るのか ②エネルギーをどう考えるか ③持続可能な開発と日本 ④バイオエコノミー	神戸大学大学院准教授	長野 宇規
難民	①難民問題の基礎知識 ②外国人労働者問題 ③日本の難民受入れ	難民事業本部	中尾 秀一

阪神ひと・まち創造講座

学習内容

- 阪神地域の歴史、文化、産業、自然などについて学びます。
- ワークショップ等を通じて、自分を知り、人間関係のあり方を学ぶとともに、コミュニケーション力を高めます。
- NPO活動実践者などから、NPO活動、地域活動について学びます。
- グループで地域の課題を考え、解決を図るための地域活動を企画・実践、その成果を発表します。

分野	講座概要	講師	
阪神地域	地域学「阪神間の風土と生活史」	阪神シニアカレッジ学長	田辺 真人
	地域の歴史を学ぶ	大手前大学現代社会学部教授	川口 宏海
	地域の文芸を学ぶ	(公財)柿衛文庫常務理事	岡田 麗
	地域の産業を学ぶ	神戸新聞社編集局経済部長	加藤 正文
	地域の自然を学ぶ	兵庫県立大学名誉教授	服部 保
コミュニケーション、人間関係	コミュニケーションスキルアップ	関西学院大学人間福祉学部講師	平尾 昌也
	人間関係づくりトレーニング	ファシリテーションオフィスP&M代表	浅見 真一
	笑い与健康、生きがいづくり	笑いヨガクラブ代表	日置 ゆりえ
	笑いからの人間関係	講談師	旭堂 南海



地域学 阪神間の風土と生活史



地域の自然を学ぶ



コミュニケーションスキルアップ



共に学ぶ仲間づくり



笑い与健康、いきがいづくり



笑いボランティア

地域活動	NPO法人の設立・運営について コミュニティビジネスとは	宝塚NPOセンター理事長	中山 光子
	地域活動への参加	ライフデザイン研究所FLAP代表	岩木 啓子
	NPO活動の実際	つどい場「さくらちゃん」理事長	丸尾 多重子
	地域活動の役割を考える	NPO法人しゃらく代表理事	小倉 譲
	健康で安心・安全な地域づくり	認知症予防サポートネット理事長	福田 章
	市民活動への参加	市民事務局かわにし理事長	三井 ハルコ




地域活動への参加



健康で安心・安全な地域づくり



ボランティア活動・コミュニティビジネス等の実践

地域活動の 実践	地域活動、コミュニティビジネス等の企画、実践、取組のまとめ ※グループでの実践は講座の時間外で実施します。	阪神ひと・まち創造講座	学科主任
		市民事務局かわにし理事長	三井 ハルコ
			各グループの集大成 「活動記録」



企画発表会



活動報告会



活動中のグループ「クリーン・アース」

フィールドワーク

各学年で実施しています。

【最近の例】武庫川河川敷、人と防災未来センター



武庫川河川敷の植物観察



武庫川河川敷の植物観察



人と防災未来センター



人と防災未来センター

ク ラ ブ 活 動

27のクラブが部員同士の交流を深めながら活動しています。
10月には文化祭が開催され、日頃の活動の成果が発表されます。

テニスクラブ グラウンド・ゴルフクラブ ストレッチ&リズムダンスクラブ 健康体操クラブ
太極拳クラブ 社交ダンスクラブ スポーツ健康吹矢クラブ ダーツ倶楽部
パソコンクラブ 写真クラブ 書道クラブ 川柳クラブ 俳句倶楽部 朗読クラブ 椋の実
朗読の会 マジッククラブ同友会 健康麻雀クラブ バルーンアートクラブ 外国を知る会
チャイニーズ・カルチャー・クラブ うたごえの会 オカリナクラブ
歴史探訪クラブ 歩こう会 山楽会 スワンクラブ 芦屋同友会



地域活動支援センター

地域活動支援センターでは、カレッジの学生や卒業生の皆さんが行う地域活動、ボランティア活動、コミュニティビジネスなどをサポートしています。

34グループが登録し、様々な活動を行っています。

スマイル&クリーン

健康の維持向上を図るためのウォーキングを楽しみながら、阪神・北摂地域の歴史的街道やハイキングコースの清掃活動を行っています。



Dクラブあかずきんちゃん

認知症予防や啓発活動として、「認認カルタ」「脳トレカード」「おしゃべりカード」「認認しおり」の作成、「脳トレ麻雀」「思い出おしゃべりサロン」の開催などの活動を行っています。



フラワーさんぽ

市民が集い、憩える場となるように阪急伊丹駅周辺の花壇を整備したり、阪神北地域のハイキングコースの清掃活動を行っています。



子育て応援隊“なでしこ”

毎月第2月曜に「なでしこひろば」を開催し、子供への読み聞かせ、手作りおもちゃでの遊びや保護者対象に季節に応じたクラフト作りをしています。



ナデシコ・10

猪名川河川敷で絶滅危惧種のカワラナデシコの植生地再生や増殖、保全活動を行っています。



かみひこうき

コミュニティ食堂として、調理、会食、後片付けまでを地域の子も達と一緒に取り組んでいます。



定員・開講日・受講料等（令和6年4月入学生）

		4年制学科			2年制講座
		園芸学科	健康学科	国際理解学科	阪神ひと・まち創造講座
定員		50名	50名	50名	30名
開講日	専門講座	木曜日 13:30～ 15:00	火曜日 13:30～ 15:00	火曜日 13:30～ 15:00	木曜日 13:30～ 15:00
	共通講座	金曜日 10:00～ 11:30	金曜日 10:00～ 11:30	金曜日 10:00～ 11:30	—
年間回数	専門講座	30回	30回	30回	30回
	共通講座	30回	30回	30回	—
	計	60回	60回	60回	30回
受講料等	入学金	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円
	受講料 (年額)	50,000円	50,000円	50,000円	25,000円
	実習費 (年額)	3,000円	—	—	—
	傷害保険料 (年額)	1,150円	1,150円	1,150円	1,150円
	計	60,150円	57,150円	57,150円	32,150円
講義実施期間		4月中旬～翌年2月下旬			

- ・令和6年4月入学生の卒業までの間の開講日時の基本形は表のとおりとなります。
- ・講師の都合、台風等による休講措置により、開講日時が基本形とは別の曜日・時間に変更されることがあります。
- ・受講料は、前期、後期の2回に分けた納入も可能です。
- ・記載の受講料等以外に、フィールドワーク時の交通費、入場料等が別途必要になります。
- ・受講料等は令和5年度入学生のものであり、今後改定されることがあります。

申込方法等

<p>申込資格</p>	<p>○神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町に在住で、令和6年（2024年）4月1日現在56歳以上の方</p> <p>○当カレッジを卒業（修了）された方（見込を含む。）は、同一の学科（講座）に申し込むことはできません。</p> <p>※これまで在学期間は最長10年（2学科1講座）までとなっていましたが、その制限はなくなり、すべての学科・講座に順次入学できるようになりました。</p>
<p>申込方法</p>	<p>○巻末の入学申込書を切り取り、必要事項をご記入のうえ、下記の申込先へ郵送または直接ご持参ください（FAX不可）。</p> <p>○入学申込書は、阪神シニアカレッジのホームページからもダウンロードできます。</p> <p>○申込先 〒665-0032 宝塚市東洋町2番5号 兵庫県阪神シニアカレッジ</p>
<p>申込期間</p>	<p>令和6年1月4日（木）～12日（金） （郵送は申込期間内消印有効、直接持参は平日9：00～16：30受付）</p>
<p>入学者の決定</p>	<p>○申込者多数の場合は公開抽選により入学内定者を決定します。 公開抽選の日時は、申込期間終了後にカレッジのHPで公表します。</p> <p>○今回申し込まれた学科（講座）について、平成31年1月以降落選され、かつ、当カレッジに入学されたことのない方には、抽選にあたって、定員の一定数を割り当てて抽選する等の優遇措置を講じます。 ※この優遇措置は、令和6年1月に行われる抽選で終了します。</p> <p>○申込の結果（入学内定、落選、補欠）の通知は、令和6年1月23日（火）までに発送します。 令和6年1月29日（月）までに通知が届かない場合は、阪神シニアカレッジまでお問い合わせください。</p> <p>○入学金、受講料等は、令和6年2月6日（火）までに所定の用紙で振り込んでください。</p> <p>○入学金、受講料等の納入をもって入学決定とします。</p> <p>○納入された入学金、受講料等の返還はできません（後期分の受講料を除く）。</p> <p>○入学式は、令和6年4月5日～10日の間の平日に予定しています。</p>

公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会

兵庫県阪神シニアカレッジ

〒665-0032 宝塚市東洋町2番5号

☎ 0797-26-8001

HP <https://hsenior.jp/>



メモ

入学申込書

令和 年 月 日

ふりがな		性別
名前		
生年月日	昭和 年 月 日 (令和6年4月1日現在 歳)	
現住所	〒 市 町	
電話番号		
<p>●第1志望学科または講座を1つだけ○印で囲んでください</p> <p>園芸学科 健康学科 国際理解学科 阪神ひと・まち創造講座</p>		
<p>●第2志望のある方は、第2志望学科または講座を1つだけ○印で囲んでください (第1志望に落選し、第2志望が定員に達していない場合、自動的に第2志望に内定します)</p> <p>園芸学科 健康学科 国際理解学科 阪神ひと・まち創造講座 第2志望なし</p>		
<p>●阪神シニアカレッジを卒業・修了見込の方及び卒業・修了された方は○印で囲んでください (複数ある方は、該当すべてに○印)</p> <p>園芸学科 (期) 健康学科 (期) 国際理解学科 (期)</p> <p>阪神ひと・まち創造講座 (期)</p>		
<p>●今回第1志望で申し込まれた学科(講座)で平成31年1月以降抽選で落選した方は○印で囲んでください</p> <p>落選したことがある 落選したのは、平成・令和 年頃</p>		
カレッジ使用欄	※記入不要	

のりしろ

のりしろ

(宛名面が外側にくるように折り込み、2か所のり付けして投函してください。)

のり付けしてください

のり付けしてください

《山折り》

〒	—
住所	氏名

《山折り》

6658790

宝塚市東洋町2番5号

兵庫県阪神シーアール株式会社 行

料金受取人私郵便

宝塚郵便局
承認

1268

差出有効期間
令和6年3月
31日まで
(切手不要)

